

# 報恩講



**川名信之氏(91歳)・壺居政男氏(90歳)**  
お参りの方に差し上げるお供物を準備されています。

## 光といのち

第157号  
2026年1月1日発行

発行所  
真宗大谷派勝善寺  
〒299-2214  
千葉県南房総市二部1344  
電話 0470-57-2657  
FAX 0470-57-2290  
メール info@syozenji.or.jp  
URL http://syozenji.or.jp/  
住職 釋孝昌(井上孝昌)

仏法聴聞すると、  
絶対に救われない  
自分が明らかになる。  
その自分が知らさ  
れて、徹底して安心  
できるまで聞き抜  
きなさい。

## 謹賀新年

「一時は、もう死ぬほかないのかと思いました。さまざま信仰をめぐった。永平寺の滝とか一乗の滝、すいぶん滝にも入った。稲荷信仰から九頭竜王とか加持祈禱もしてもらった。みんな犯した罪を逃れたい、罪の災いから逃れたいの思いだった。なんとかして罪を免れたいの心に、多くの宗教は、全部逃れさせてあげましよう空約束をしてくれましたが、何の効能もない。すいぶんなけなしの金も使わされましたよ。そのころ母から「うちは浄土真宗やさけ、真宗の話しを聞いたらどうや」と言われ、母が聞いていた石河勝友先生に聞いたのが、私の真宗との出会でした。初対面の石河先生から「仏法聴聞すると、絶対に救われない自分が明らかになる。その自分が知らされて、徹底して安心できるまで聞き抜きなさい」と、ズバリ言われた。これまで私は、逃げたい、救われたい、ばかりでした。ところが真宗では、「お前の罪は逃げられんぞ」という。逆です。そこで

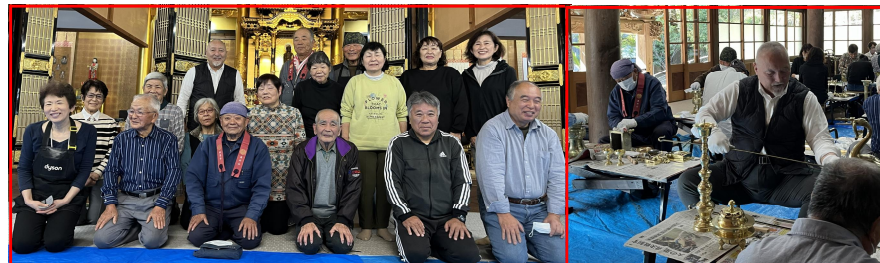
**修正会**  
しゅしやうえ  
一月二日(金)  
十時〜十一時半

ハッと気づいたんです。この道を突き進めばなんとかなるな、と。罪を引き受けるということやね。これまでは引き受けたくないの一点張りでした。免れることを請けあう信仰から、逃げずに引き受ける信心の道へ、やっと出た。」  
これは、太平洋戦争でフィリピンに赴き、憲兵として現地人や日本人を虐待し命を奪った罪障感に苛まれ、浄土真宗に出会い救われた杖政之氏の語ったことです。  
『同朋新聞』(一九八九年二月号)「こころあり」から抜粋しました。百々海真先生は、報恩講法話の講題に「現生の利益」と掲げ、この記事をもとにお話くださいました。  
「もう死ぬしかない。」と思っただ杖政之氏の活路を開いたのが、題字下に掲げた石河勝友師(本願寺派寺院住職)の言葉でした。  
仏法聴聞の一年が始まりました。とことん聞き抜きましょう。

みな様のお力により、報恩講が円成しました。  
参詣者数は、遠夜二十二名、晨朝二十名、日中八十二名、延べ百二十四名でした。百八十七名の方から九十七万四千円の御懇志などが、さらに仏花・供物米も寄せられました。

## 報恩講の準備と運営

※氏名は、アイウエオ順、敬称略



仏具磨き  
池田典子  
石井久  
伊藤照代  
井上悦子  
井上孝昌  
川名悦子  
川名三枝子  
川名喜昭  
黒川敦子  
鈴木正一郎  
高梨剛  
田村晋一  
富澤真知子  
壺居政男  
中山郁夫  
長谷川吉枝  
三堀清  
吉田誠  
渡邊秀子



準備  
青木敏夫  
明石義久  
足達崇  
伊藤照代  
井上悦子  
井上孝昌  
井上泰之  
川名信之  
川名喜昭  
黒川敦子  
重田和夫  
田村晋一  
田村徹夫  
富永清人  
能重勉  
渡邊秀子



司会進行  
明石義久  
記録カメラ  
福原広美  
スーム配信  
黒川敦子  
受付  
川名信之  
能重勉  
堀海栄子  
前田瑞枝  
懇志金入力  
朝倉和利  
川名利幸  
精進煮当配  
伊藤照代  
重田明美  
駐車場  
明石圭司  
池田義正  
狩野昌也  
田中誠  
三堀清  
姫松実  
会食準備  
川名三枝子  
長谷川吉枝

## 「予定ください」

**修正会**  
1月2日(金) 10時〜11時30分  
八日講十日講  
1月8日(木) 9時〜11時  
**親鸞教室**  
1月26日(月) 13時半〜16時  
仏教を聞き語り合う会  
2月8日(日) 13時半〜16時  
**春彼岸会**  
3月20日(金) 10時〜11時30分  
**親鸞教室**  
3月24日(木) 13時半〜16時  
仏教を聞き語り合う会  
兼花まつり  
4月12日(日) 13時半〜16時  
仏教を聞き語り合う会  
5月10日(日) 13時半〜16時  
中佐久間講  
5月21日(木) 13時半〜16時  
**親鸞教室**  
6月1日(月) 13時半〜16時  
八日講十日講  
6月7日(日) 9時〜11時  
**真宗本廟奉仕上山**  
6月9日(火)〜11日(木)  
◎京都東本願寺で、清掃奉仕・法話の聴聞と座談会・諸殿見学などする二泊三日です。詳細は次の寺報でご案内します。  
**奉仕作業**  
6月14日(日) 8時30分〜  
**勝善寺聞法会**  
6月14日(日) 13時半〜16時